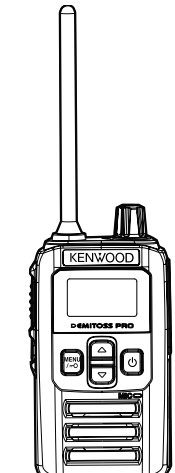


UBZ-BM51 UBZ-BM51BT

特定小電力トランシーバー

取扱説明書 (基本編)



お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用前にこの「取扱説明書 (基本編)」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください。
本機は日本国内専用のモデルですので、国外で使用することはできません。

UBZ-BM51BTはBluetooth®搭載モデルです。

**操作方法や製品の詳しい説明については、
「取扱説明書 (詳細編)」をご覧ください**

本書は製品の基本的な取り扱いについてのみ説明しています。
ベルトフックの取り付け、オプション機器の取り扱い、各種機能の設定や「故障かな?と思ったら」など、詳しい使い方については、下記のURL、または右記のQRコードからアクセスできる「取扱説明書 (詳細編)」をご覧ください。

<https://manual.kenwood.com/>



株式会社 JVCケンウッド

安全上のご注意、保証とアフターサービスについては、裏面をご覧ください。

B5A-4676-10 (J)



KENWOOD 無線機器 保証書

型名 / 製造番号 (S/NO.)	※お買い上げ日
型名 / 製造番号 (S/NO.) ラベル貼付 ※ 本保証書は、型名 / 製造番号 (S/NO.) のラベルが貼付されているもののみ有効です。	年 月 日
※お名前	保証期間 (お買い上げの日より)
※ご住所 〒	無線機本体 : 1 年
※電話番号 ()	付属品 : 1 か月
※取扱販売店、住所、電話番号	

※印欄について、記入願います。

持込修理

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。
・修理は、本保証書を添えてお買い上げの販売店または JVCケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。
・修理受付時にご提示いただく本保証書に記入されたお客様情報は、保証期間内のサービス活動及び、そのあとの安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

株式会社 JVCケンウッド

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

固定電話からはフリーダイヤル  **0120-2727-87**

携帯電話からはナビダイヤル  **0570-010-114**

一部の IP 電話からは **045-450-8950**

住所 〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

受付日 月曜日～土曜日(祝祭日および、弊社休日を除く)

受付時間 月～金曜日 9: 30 ～ 18: 00

土曜日 9: 30 ～ 12: 00 / 13: 00 ～ 17: 30

本書の用語について

用語	意味
本機 無線機本体	特定小電力トランシーバー (UBZ-BM51/ UBZ-BM51BT) を指す。
充電池	UPB-8L (本機付属の Li-ion 電池または、オプションのバッテリーパック) を指す。

ご使用の前に

ご使用上のご注意

- 施設の管理などにより、無線機器の使用が禁止されているところでは、本機を使用しないでください。
- 本機を複数で使用する場合、近距離 (約 10 m 以内) で同時に通信しないてください。異なるチャンネル同士であっても、電波妨害が発生することがあります。
- テレビやラジオ、パソコンなど電子機器の近くで使用すると、電波妨害を与えたり、受けたりすることがあります。これらの機器からは離れてお使いください。
- 通話のできる距離は地形や環境 (天候や建物などの障害物) によって短くなることがあります。そのようなときは、少し場所を移動して運用してください。
- 通話のできる距離の目安は下記のとおりです。建築物が多い地域や、自動車などの金属物体の周囲では、通話のできる距離が短くなります。
 - ・市街地 : 100 m ～ 200 m
 - ・見通しのよい場所 : 1 km ～ 2 km
- 本製品は抗菌・抗ウイルスのセルフィール®を加工済です。セルフィール®はニチリンケミカル株式会社の登録商標です。
- その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

免責事項について

- ◆ 本機の故障・誤動作などにより、利用の機会 (通話など) を逸したために発生した障害などの付随的損害については、弊社は一切その責任を負いかねます。
- ◆ お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

電波法に関するご注意

- 本機は電波法に基づいて、特定無線設備の工事設計についての認証を取得した、特定小電力トランシーバーです。本機裏面の工事設計認証ラベルははがさないでください。
- 本機を分解したり、改造したりして使用することは電波法により禁止されています。
- 他人の通信を聞いてこれを漏らしたり、窃用したりすることは電波法により禁止されています。

使用済み充電池 (充電式バッテリーパック) の取扱注意事項

- 被覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。



**Li-ion 00
充電式**

不要になったバッテリーパックは、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店、弊社営業担当窓口、または販売店へお持ちください。リサイクルにご協力お願いいたします。

防塵 / 防水性能について

- 本製品は設計段階において該当する防塵 / 防水性能の社内試験をおこないその性能を確認しておりますが、実際の使用においては下記の条件や注意事項をお守りください。
- 防水保護 IP67 の防塵 / 防水性能を備えていますが、実際のご使用にあたって、すべての状況で防塵 / 防水を保証するものではありません。
 - 通常の使用状態で IP67 の防塵 / 防水性能が維持できる期間は 1 年です。(端子カバー、バッテリーカバー装着時)
 - ※ 防塵 / 防水性能維持のための特別なメンテナンスプログラムは用意していません。
 - 端子カバーやバッテリーカバーは浮き、隙間が出ないように取り付けてから固定してください。また、取り付ける際には、微細なゴミ (微細な繊維、髪の毛、砂など) を挟んでいないか、ご確認ください。
 - 石鹼水、洗剤、調味料、ジュース、海水、油など水道水以外のものをかけたり、浸けたりしないでください。また、高温のお湯や冷水に浸けたり、かけたりしないでください。
 - 本機が濡れている状態で端子カバーやバッテリーカバーの開閉をおこなわないでください。
 - スピーカー / マイク端子にオプションを接続していて、付属のマイクプラグ固定金具で使用している場合の無線機本体は IP54 の防塵 / 防滴仕様となります。なお、オプション自体の防塵 / 防水性能は各オプション製品により異なります。
 - 付属の充電器や AC アダプタは防水仕様ではありません。本機が濡れている状態では使用しないでください。
 - イヤホン (HS, UHS シリーズ) を本機に単体で接続して使用する場合は、防塵 / 防水にはなりません。
 - 本機に衝撃を与えた場合は、防塵 / 防水性能に影響を与える場合があります。

Bluetooth® 機能に関する表示 (UBZ-BM51BTのみ)

本機背面に貼られているラベルに記載の、Bluetooth 機能に関する表示について説明します。

2.4FH1

- 「2.4」 : 2.4 GHz 帯を使用する無線設備を表します。
「FH」 : 変調方式を表します (FHSS: 周波数ホッピング・スペクトラム拡散方式)。
「1」 : 想定干渉距離を表します (10 m 以下)。
「---」 : 全帯域を使用し、かつ移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア局の帯域を回避可能であることを意味します。

Bluetooth 機能による電波干渉についてのご注意

- 本機の Bluetooth 機能を使用するときは、下記の内容についてご注意ください。
- Bluetooth に使用される 2.4 GHz 帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局、ならびにアマチュア局が運用されています)。
- 本機の Bluetooth 機能を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、下記の事項に注意してください。
- 本機の Bluetooth 機能をオンにする前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、2.4 GHz 帯のアマチュア局など (以降「他の無線局」という) が運用されていないことをご確認ください。
 - 万一、本機の Bluetooth 機能により「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本機の使用場所を変更するか、本機の Bluetooth 機能をオフにしたうえで、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターへご連絡いただき、混信回避の処置についてご相談ください。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。株式会社 JVCケンウッドは使用許諾のもとでこれらのマークおよびロゴを使用しています。

本機の付属品

付属品がすべて揃っていることをご確認ください。

Li-ion 電池 (UPB-8L)	1
充電器用 AC アダプタ	1
充電器	1
充電器連結用取付金具	1
充電器連結用ネジセット	1
ベルトフック (KBH-20)	1
ベルトフック取り付けねじセット	1
マイクプラグ固定金具	1
取扱説明書 (基本編)	1

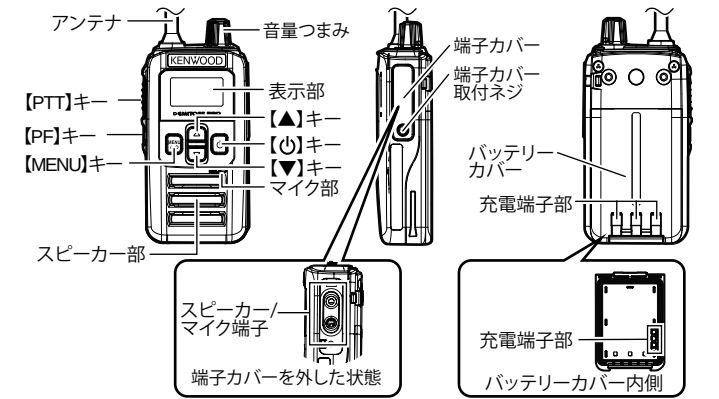
- ◆ 保証書は、本書「取扱説明書 (基本編)」表面の左下部分をご覧ください。
- ◆ 付属品の保証期間は、無線機本体の保証期間と異なります。詳細は、裏面の「保証とアフターサービスについて」をご覧ください。

オプションについて

本機のオプションについては、弊社ホームページをご覧ください。
<https://www.kenwood.com/jp/pro/com/license-free/option/>

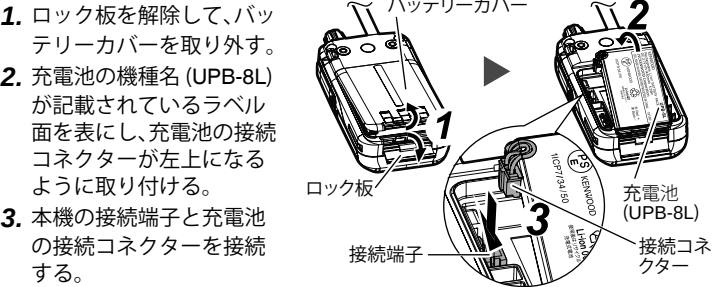
各部の名称

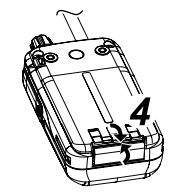
各部の説明は、「取扱説明書 (詳細編)」をご覧ください。



- ◆ 端子カバーを外すには、プラスドライバー (#1) で端子カバー取付ネジを左方向に回して取り外します。

充電池の取り付け

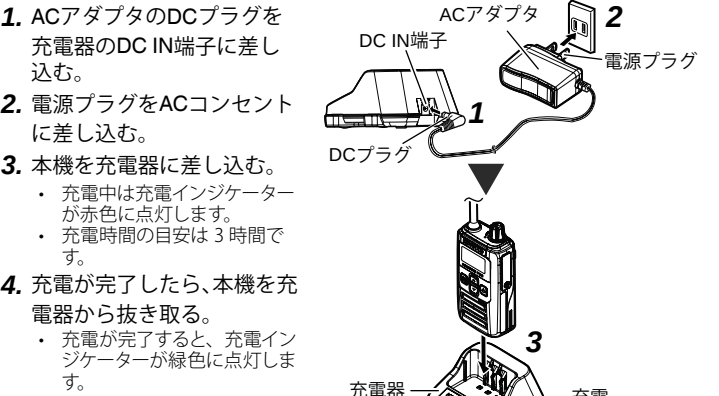
1. ロック板を解除して、バッテリーカバーを取り外す。
 2. 充電池の機種名 (UPB-8L) が記載されているラベル面を表にし、充電池の接続コネクタが左上になるように取り付ける。
 3. 本機の接続端子と充電池の接続コネクタを接続する。
- 

4. バッテリーカバー上側を本体の溝に合わせて取り付け、ロック板を「カチッ」と音がするまで押し込む。
- 

充電池の充電

本機をはじめてお使いになるときや、使用後は充電池を充電してください。

- ◆ 充電するときは本機の電源をオフにしてください。
- ◆ 付属の充電器以外で充電池を充電しないでください。
- ◆ 詳細については、「取扱説明書 (詳細編)」をご覧ください。
- ◆ 充電温度範囲は、5℃～40℃です。この温度範囲以外では充電しないでください。

1. ACアダプタのDCプラグを充電器のDC IN端子に差し込む。
 2. 電源プラグをACコンセントに差し込む。
 3. 本機を充電器に差し込む。
 - ・充電中は充電インジケータが赤色に点灯します。
 - ・充電時間の目安は 3 時間です。
 4. 充電が完了したら、本機を充電器から抜き取る。
 - ・充電が完了すると、充電インジケータが緑色に点灯します。
- 

基本操作一覧

操作説明の詳細については、「取扱説明書 (詳細編)」をご覧ください。

操作	操作部位	説明
電源をオン/ オフする	[]キー	0.5秒以上押すごとに電源をオン/ オフします。
送信する	[PTT]キー	このキーを押している間、通話ができます。
チャンネルを変更する	[]キー []キー	チャンネル変更 (UP) します。長押し (1秒以上) すると、連続してチャンネルが変わります。 チャンネル変更 (DOWN) します。長押し (1秒以上) すると、連続してチャンネルが変わります。
音量を調節する	音量つまみ	右に回す : 音量を大きくします。 左に回す : 音量を小さくします。
簡易メニューを表示する		簡易メニューが表示され、グループ番号、ボイススクランブルを設定できます。
キーロックをオン/ オフする	[MENU]キー	長押し (1秒以上) することにより、キーロックをオン/ オフします。長押しの秒数は、キーロック長押し時間設定により5秒まで延長できます。
PFキーに設定した動作を行う	[PF]キー	本体PFキー設定で設定した動作を行いません。"OFF"に設定されている場合は動作しません。

仕様 ※ 仕様は予告なく変更することがあります。

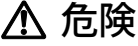
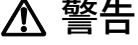
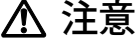
機種名	UBZ-BM51	UBZ-BM51BT
チャンネル数	シンプレックスモード: 20 ch レピーターアクセスモード: 27 ch	
使用周波数帯	400 MHz 帯	
送信出力	10 mW / 1 mW * * レピーターアクセスモードのCH1 ～ CH18 設定時のみ有効	
電波型式	F3E	
音声出力	内部: 400 mW以上 (8 Ω負荷、10% 歪) 外部: 70 mW以上 (8 Ω負荷、10% 歪)	
電源電圧	電池端子: DC 3.7 V (マイナス接地) 対応電源: Li-ion 3.7 V 1430 mAh	
使用温度範囲	-10℃ ～ +50℃	
外形寸法 (突起物含まず)	幅 56.4 mm × 高さ 103.0 mm × 奥行 29.6 mm	
質量 (充電池含む、ベルトフック含まず)	約 167.4 g	約 172.4 g
防塵・防水性能	端子カバー、バッテリーカバー密閉時: IP67 オプション装着時: IP54	
Bluetooth	バージョン: 5.2 クラス: Class 2相当 (最大通信距離 10 m) 対応プロファイル: HSP	

機種名	UPB-8L (付属品またはオプション)
公称出力電圧	3.7 V
公称電流容量	1430 mAh

安全上のご注意

絵表示について

この「安全上のご注意」には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。ご使用の際には、次の内容（表示と意味）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	危険
	警告
	注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	注意（警告を含む）が必要なことを示す記号です。
	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水が掛かる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

	危険
使用環境・条件	
	引火、爆発の恐れがありますので、プロパンガス、ガソリンなどの可燃性ガスの発生するような場所では使用しないでください。
	運転しながら本機を操作（通信）するのはおやめください。安全な場所へ車を停車させてから操作（通信）してください。

充電機の取り扱いについて	
充電機は以下のことをお守りいただけない場合、けがや電池の漏液、発火、発熱、破裂させる原因となります。	
	充電機を電磁調理器の上に置いたり、電子レンジや高压容器に入れたりしないでください。
	充電温度範囲は、5℃～40℃です。この温度範囲以外では充電しないでください。
	充電機、充電器、ACアダプタを本機以外の機器に取り付けしないでください。
	火の中に投入したり、加熱したり、ハンダ付けしたり、分解したりしないでください。
	濡れた本機と充電機を充電しないでください。火災や感電の原因となります。
	端子を針金などの金属類でショートさせないでください。また、ネックレスやヘアピンなどの金属物と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
	必ず専用の充電機、充電器、ACアダプタを使用して充電してください。指定以外の機器を用いて充電すると故障の原因になります
充電機から内部の液体などが漏れている場合は、直ちに使用をやめて、下記のことをお守りください。	
	充電機内部の液体が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
	充電機内部の液体が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害をおこすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

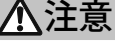
	警告
使用方法について	
	エアバック装置の近くに本機を置かないでください。エアバック装置が作動したときなど装置が体に当たってけがをすることがあります。
	機械に巻き込まれる恐れのある場所では、スピーカーマイクロホンなどのケーブルを首に掛けないでください。けがの原因となります。
	本機の近くに小さな金属物や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・やけど・感電・故障の原因となります。
	本機は調整済みです。分解・改造して使用しないでください。火災・やけど・感電・故障の原因となります。
	アンテナやストラップを持って、本機を振り回さないでください。人に当たってけがを負わせたり、ものに当たって装置が破損したりすることがあります。
	ネックストラップを使用している場合、ネックストラップがドアや機械などに挟まれないように注意してください。けがの原因となります。

	アンテナを誤って目にささないようにご注意ください。
	高温になる場所（火のそば、暖房機のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。火災・やけど・けがの原因となります。
	本機の付属品や、本機から取り外したものを幼児、子供の手の届くところに置かないでください。あやまって飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。
	直射日光が当たる場所や車のヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。内部の温度が上がり、ケースや部品が変形・変色し、火災・やけどの原因となることがあります。
	ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
	本機は、充電動作中に充電機の温度が高くなる場合があります。充電機を交換するときは、やけどに十分気を付けて取り外してください。

ACアダプタの取扱について	
	AC100V以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	タコ足配線はしないでください。過熱・発火の原因となります。
	濡れた手で電源プラグに触れたり、電源コードを抜き差ししたりしないでください。感電の原因となります。
	電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの端子に金属などが触れると、火災・感電・故障の原因となります。
	電源プラグの端子にほこりが付着したま使用しないでください。ショートや過熱により火災や感電の原因になります。

異常時の処置について	
	内部に水や異物が入った場合や、落したり、ケースを破損したりした場合、または異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがしたりするなどの異常な状態になった場合は、そのまま使用すると、火災・やけど・感電・故障の原因となります。
	煙が出たら、やけどに注意してすぐに電源を切り、充電機をはずし、充電中は電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
	落下などにより破損した部品には直接触らないでください。けがの原因となります。
	雷が鳴り出したら、安全のため早めに電源を切り、充電中は電源プラグをコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。

保守・点検	
	本機のケースは開けないでください。感電・けが・故障の原因となります。内部の点検・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。お客様による修理は、危険ですから絶対におやめください。

	注意
使用環境・条件	
	電子機器の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。
	空港施設、鉄道施設、港湾、病院などの管理区域に指定されている場所での無線機の使用については、各施設管理者にお問い合わせ、ご確認したうえでご使用ください。
	本機を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。
	テレビやラジオ、パソコンの近くで使用しないでください。電波障害を与えたり、受けたりすることがあります。
	直射日光が当たる場所や車のヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。内部の温度が上がり、ケースや部品の変形・変色や、火災の原因となることがあります。
	調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
	結露した場合は、自然乾燥させるか、長い時間同じ環境に置くなどして、結露がなくなってからご使用ください。
ACアダプタの取扱について	
	ACアダプタのコードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて火災・感電・故障の原因となることがあります。
	ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持ってください。コードを引っばると、コードが傷つき、火災・感電・故障の原因となることがあります。
	電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設けてください。 - 電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜いてください。 - 機器はコンセントに容易に手が届く位置に設置し、異常が起きた場合すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。
使用方法について	
	オプション機器は指定された製品以外を使用しないでください。指定機器以外を使用すると誤動作や故障の原因になります。

	バッテリーカバーが外された状態で本機を使用しないでください。
	ベルトフックに指を挟まないようにご注意ください。
	充電機を本機から出し入れするときは、無線機本体や充電機を落とさないように注意してください。
	スピーカー／マイク端子には指定されたオプション以外は接続しないでください。故障の原因となることがあります。
	乾燥した部屋やカーペットを敷いた廊下などでは静電気が発生しやすくなります。このような場所では、イヤホンを使用したときに静電気で耳の皮膚に電気ショックを感じる場合があります。静電気が発生しやすい場所ではイヤホンを使用しないか、スピーカーマイクロホンをご使用ください。
	充電しながら本機を使用することはできません。必ず本機の電源を切ってください。
	長期間使わないときは、電源を切り、充電機をはずして、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
	お手入れの際は、安全のため電源を切り、充電機をはずして、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
	イヤホンを使用するときは、音量を上げすぎないでください。聴覚障害の原因となることがあります。
	スピーカーマイクロホンなどを本機に接続している場合は、音量を下げてください。モニター機能を使用するときの音量に注意してください。
	水滴が付いたら、乾いた布でふき取ってください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンは使用しないでください。
	充電端子部の清掃には、ウェットティッシュは使用しないでください。ウェットティッシュを使用して清掃すると接触不良の原因となる場合があります。充電端子部の清掃には、乾いた綿棒を使うか、綿棒などに無水エタノール（無水アルコール）を少量含ませて、端子部が変形しないようにやさしく拭いてください。無水エタノール（無水アルコール）は薬局・薬店で市販されています。
	充電端子部以外の外観などで汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジン、アルコールは使用しないでください。
	本機は、長時間、送信のために使用される場合、本体の金属部分が熱くなるため、充電機を交換するときなどは、金属部分には手を触れないでください。
	マイクの開口部やスピーカーグリルに水が入ると、音声レベルが不安定になったり歪んだりすることがあります。本機を操作する前に、本機を軽く振って、スピーカーやマイクから水を取り除いてください。
	オプション機器の接続が無く、端子カバーが開いているときに水没し、内部に水や異物が入った場合は、そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

	◆別売りの外部機器使用時の注意については使用する機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
---	---

保証とアフターサービスについて

保証書
この製品には、本書内に保証書を記載しています。保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのおと、大切に保管してください。

保証期間
保証期間は、お買い上げの日より1年間です。付属品の保証期間は、お買い上げの日より1か月です。

修理を依頼されるときは
異常があるときは、製品の電源を切って、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
修理に出された場合、設定された項目がリセットされる場合がありますので、別途お客様ご自身でお控えくださいますようお願いいたします。

保証期間中は・・・
正常な使用状態で故障が生じた場合、保証書の規定に従って修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示ください。
本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外となります。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後は・・・
お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期限
補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後最大6年程度対応できるよう努めておりますが、部品メーカーの部品廃止などにより修理の可否が変化することがあります。製造打ち切り後の修理の可否に関してはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

持込修理
この製品は持込修理とさせていただきます。

修理料金の仕組み（有料修理の場合は下記の料金が必要です。）

技術料：製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業に掛かる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。

部品代：修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材などを含む場合があります。
送料：郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などをおこなうにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

保証書についてお客様へのお願い

この製品には、本書内に保証書を記載しております。保証書にお買い上げ年月日、販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちに販売店にお申し出ください。購入日の確認ができる書類（シールやレシートなど）の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。

修理の際、保証書を提示いただく場合は、お客様にて下記の内容を保証書に記入願います。

● お客様のお名前 ● お客様のご住所 ● お客様の電話番号

- 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。
- 修理などアフターサービスについては、弊社ウェブサイトをご覧ください。URL <https://www.kenwood.com/jp/cs/service.html>
- ユーザー登録（My-Kenwood）をご利用ください。お買い上げいただいたケンウッド商品をご愛用いただくために、弊社ホームページ内でユーザー登録することをおすすめします。URL <https://jp.my-kenwood.com>

JVCケンウッド カスタマーサポートセンター			
固定電話からは、フリーダイヤル		0120-2727-87	
携帯電話からは、ナビダイヤル		0570-010-114	
一部のIP電話など、フリーダイヤル、ナビダイヤルがご利用になれない場合は		045-450-8950	
FAXを送信される場合は		045-450-2308	
住所	〒221-0022	神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12	
受付日	月曜日～土曜日	（祝祭日および、弊社休日を除く）	
受付時間	月～金曜日	9:30～18:00	
	土曜日	9:30～12:00、13:00～17:30	
株式会社 JVCケンウッド			
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12			

保証書規定	
【無料修理規定】	
1	本保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッド・サービスにて無料修理をさせていただきます。
2	保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。なお、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。
3	ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4	ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。
5	次の場合には保証期間内でも有料になります。 (1) 本保証書のご提示のない場合。 (2) 本保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。 (3) 使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因として生じた故障及び損傷。 (4) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。 (5) お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。 (6) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。 (7) 一般家庭用に製造された製品を、業務用途で使用された場合の故障及び損傷。 (8) 製造番号が改変または消去された製品。 (9) 消耗部品（乾電池、充電機等）の交換。 (10) 持込修理対象品でお客様ののご要望により出張修理をおこなう場合の出張料金。
6	保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
7	保証書は、再発行しません。大切に保管してください。
※	修理の内容は修理伝票に記載し、お渡しします。
※	この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。